

季刊『社会運動』 431号

年金一人暮らし高齢者に 終の棲家はあるのか

老後をどこで暮らすか、「終の棲家」選びは大きな選択です。自分の健康状態や家族との関係は期待どおりになりません。気がついたら一人暮らしになり、貯蓄が尽きることは誰にでも起こる可能性があります。そういったことが起きる前に、どうしたらよいかを考える特集です。



『年金一人暮らし高齢者に終の棲家はあるのか』（季刊 社会運動 431号）
市民セクター政策機構
発売 ほんの木 本体1000円（税別）
A 5版並製 156ページ
ISBN 978-4-7752-0112-1

目次より

I 自分らしい最期を考える

FOR READERS
老後破綻の時代における「無届けホーム」という「光」
見守りとサポートがあれば、
自分らしい住まい方はもっと拡がる
超高齢多死社会で最期を迎える場所を考える
なぜ認可を受けずに
グループリビングを開くのか
「年功賃金と貯蓄による老後」モデルからの転換へ

II 自立をサポートする住まい

自由・安心・つながりのある「21世紀の長屋」
ドヤをリノベーションした山谷のケア付き宿泊施設
自分たちが作った理想の住まいに
役所の「お墨付き」は不要

地域で暮らすための応援拠点

介護保険制度の枠外の経験を生かして
高齢者の新たな寄宿舎を

III 終活用実践ノート

一人暮らし高齢者が
自分らしい「最期」を迎えるために
—エンディングノートの書き方
介護施設の基礎知識
いざという時、あわてないために
施設選びは「看取り」に対する姿勢を見る
—幸せに死ぬために必要なこと

定期の見直しをお願い

定期でご注文の書店様も、お手数ですが
FAX送信お願い致します。
ご協力よろしくお願い申し上げます。

フリー入帖 返品了解は小社営業、高橋がお受け致します。

FAX 03・3291・3030

〒101-0047 東京都千代田区内神田1の12の13
第一内神田ビル2階 TEL 03(3291)3011

注文書
番線印
ご担当 ()
ご注文数 ()冊
定期注文 (432号以降) <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
社会運動 431号 年金一人暮らし高齢者に終の棲家はあるのか 市民セクター政策機構編 定価：本体1000円(税別) ISBN 978-4-7752-0112-1
よい本広く社会に ほんの木